



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年7月31日

上場会社名 任天堂株式会社

上場取引所 東

コード番号 7974 URL <https://www.nintendo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古川 俊太郎

問合せ先責任者 (役職名) 経営統括本部副本部長 (氏名) 武永 豊

TEL 075-662-9600

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	168,157	9.1	30,535	88.4	43,866	41.7	30,600	43.9
30年3月期第1四半期	154,069	148.6	16,208		30,960		21,260	

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 42,193百万円 (20.6%) 30年3月期第1四半期 34,984百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	254.73	
30年3月期第1四半期	177.09	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,612,161	1,308,102	80.9
30年3月期	1,633,474	1,323,574	80.8

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 1,303,562百万円 30年3月期 1,319,034百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		110.00		480.00	590.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		※		※	690.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

配当は、各期の利益水準を勘案し、中間と期末の年2回行うことを基本方針としています。なお、平成31年3月期の連結業績予想を通期のみで作成しており、中間と期末の配当を分けて予想することができないため、年間配当金の合計のみを記載しています。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,200,000	13.7	225,000	26.7	230,000	15.4	165,000	18.2	1,373.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	141,669,000 株	30年3月期	141,669,000 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	21,543,340 株	30年3月期	21,543,231 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	120,125,720 株	30年3月期1Q	120,056,885 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。現実の結果(実際の業績及び配当予想額を含みますが、これに限られません。)は様々な要因の変化により、これら見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご理解ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結業績予想に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 6
(継続企業の前提に関する注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 6
(追加情報)	P. 6
3. 補足情報	P. 7
(1) 連結販売実績	P. 7
(2) 連結参考情報	P. 7
(3) 提出会社の主な外貨建資産及び負債	P. 8
(4) 連結販売数量及びタイトル数	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期（平成30年4月～6月）の状況は、Nintendo Switchでは、5月に発売した『ドンキーコング トロピカルフリーズ』が人気を博し、全世界での販売が140万本を記録したほか、6月に発売した『マリオテニス エース』も138万本と好調な滑り出しとなりました。また、新しいあそびの提案として4月に発売した「Nintendo Labo」が国内外で話題を集め、購入いただいた方の評価は大変高く、シリーズ全体で139万本の販売となりました。加えて、前期に発売済みの人気タイトルやソフトメーカー様のタイトルも堅調に販売を伸ばし、これらの結果、ハードウェアの販売台数は188万台（前年同期比4.4%減）、ソフトウェアの販売本数は1,796万本（前年同期比120.8%増）となりました。一方、発売から8年目を迎えたニンテンドー3DSでは、ハードウェアの販売台数は36万台（前年同期比61.9%減）、ソフトウェアの販売本数は295万本（前年同期比49.6%減）となりました。その他、6月に販売を再開した「ニンテンドークラシックミニ ファミリーコンピュータ」が126万台の販売を記録しました。

ゲーム専用機におけるデジタルビジネスでは、主にNintendo Switchのパッケージ併売ソフトや追加コンテンツ等による売上が順調に伸び、デジタル売上高は185億円（前年同期比68.0%増）となりました。

スマートデバイスビジネスでは、現在配信中の『スーパーマリオ ラン』や『ファイアーエムブレム ヒーローズ』、『どうぶつの森 ポケットキャンプ』を多くのお客様に継続して楽しんでいただいております。スマートデバイス・IP関連収入等の売上高は90億円（前年同期比0.4%増）となりました。

これらの状況により、売上高は1,681億円（うち、海外売上高1,287億円、海外売上比率76.6%）、営業利益は305億円、経常利益は438億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は306億円となりました。

(2) 連結業績予想に関する説明

Nintendo Switchについては、6月中旬に米国で開催されたE3（ゲーム見本市）以降、ハードウェアは各販売地域で増加傾向にあり、ソフトウェアについてもデジタル売上が増加するなど、ホリデーシーズンに向けて好調に推移しています。

今夏から年末にかけて、7月には『進め！キノピオ隊長』を、9月には「Nintendo Labo」の第3弾となる『Nintendo Labo Toy-Con 03: Drive Kit』を、10月には『スーパー マリオパーティ』を、11月にはシリーズの最新作である『ポケットモンスター Let's Go! ピカチュウ・Let's Go! イーブイ』を、そして12月には『大乱闘スマッシュブラザーズ SPECIAL』を発売します。また、ソフトメーカー様からも数多くの有力なタイトルの発売が予定されており、バラエティに富んだ魅力あるタイトルを継続的に投入していきます。加えて、9月には、Nintendo Switchのオンライン機能を拡充した有料サービス「Nintendo Switch Online」の開始を予定しています。これらの取り組みにより、Nintendo Switchの勢いをさらに加速させていきます。

ニンテンドー3DSについては、引き続き、ハードウェアの普及基盤と、豊富なソフトウェアラインアップを活かし、定番タイトルの販売拡大に努めます。

スマートデバイスビジネスでは、今夏に新作オリジナルゲームアプリ『ドラガリアロスト』を、当期中に「マリオカート」のスマートデバイス向けアプリとなる『Mario Kart Tour』の配信を予定しています。これらの新しいゲームアプリを投入するとともに、これまでに配信したアプリも含め、より多くのお客様に継続して楽しんでいただけるよう運用に注力していきます。

当期の業績予想については、平成30年4月26日に公表しました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	744,555	632,061
受取手形及び売掛金	69,829	77,832
有価証券	243,431	190,168
たな卸資産	141,795	212,843
その他	66,405	116,966
貸倒引当金	△87	△90
流動資産合計	1,265,929	1,229,781
固定資産		
有形固定資産	83,926	84,179
無形固定資産	14,020	13,983
投資その他の資産		
投資有価証券	198,538	212,753
その他	71,059	71,464
投資その他の資産合計	269,597	284,217
固定資産合計	367,544	382,380
資産合計	1,633,474	1,612,161
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	138,015	160,287
未払法人税等	43,390	18,225
引当金	3,217	1,376
その他	93,452	94,897
流動負債合計	278,076	274,787
固定負債		
退職給付に係る負債	16,609	13,395
その他	15,213	15,875
固定負債合計	31,822	29,271
負債合計	309,899	304,058
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,065	10,065
資本剰余金	13,742	13,742
利益剰余金	1,564,240	1,537,179
自己株式	△250,679	△250,684
株主資本合計	1,337,369	1,310,303
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,402	21,225
為替換算調整勘定	△34,736	△27,966
その他の包括利益累計額合計	△18,334	△6,741
非支配株主持分	4,540	4,540
純資産合計	1,323,574	1,308,102
負債純資産合計	1,633,474	1,612,161

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
売上高	154,069	168,157
売上原価	89,339	85,249
売上総利益	64,729	82,907
販売費及び一般管理費	48,520	52,372
営業利益	16,208	30,535
営業外収益		
受取利息	1,973	2,907
為替差益	7,139	7,501
その他	5,991	2,980
営業外収益合計	15,105	13,389
営業外費用		
有価証券償還損	347	—
その他	5	58
営業外費用合計	353	58
経常利益	30,960	43,866
特別利益		
固定資産売却益	368	—
投資有価証券売却益	40	—
特別利益合計	409	—
特別損失		
固定資産処分損	6	—
投資有価証券評価損	—	366
特別損失合計	6	366
税金等調整前四半期純利益	31,363	43,499
法人税等	9,568	12,919
四半期純利益	21,795	30,580
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	534	△19
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,260	30,600

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	21,795	30,580
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,439	4,837
為替換算調整勘定	8,334	8,073
持分法適用会社に対する持分相当額	△584	△1,297
その他の包括利益合計	13,189	11,613
四半期包括利益	34,984	42,193
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34,391	42,193
非支配株主に係る四半期包括利益	592	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。

3. 補足情報

(1) 連結販売実績

(単位：百万円)

当第1四半期 連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)		日本	米大陸	欧州	その他	合計
	ゲーム専用機 ※1	34,589	69,124	33,799	21,003	158,517
	うち ニンテンドー3DSプラットフォーム	2,146	5,991	3,028	536	11,703
	うち Nintendo Switchプラットフォーム	28,910	54,913	26,881	18,882	129,587
	うち その他 ※2	3,533	8,218	3,890	1,584	17,226
	スマートデバイス・IP関連収入等 ※3	4,528	3,531	626	411	9,097
	その他 (トランプ他)	274	265	1	—	541
合計	39,393	72,920	34,428	21,415	168,157	

前第1四半期 連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)		日本	米大陸	欧州	その他	合計
	ゲーム専用機 ※1	35,754	61,771	34,238	12,850	144,615
	うち ニンテンドー3DSプラットフォーム	9,325	12,504	7,707	1,556	31,094
	うち Nintendo Switchプラットフォーム	23,576	44,664	24,643	10,923	103,808
	うち その他 ※2	2,852	4,602	1,887	370	9,712
	スマートデバイス・IP関連収入等 ※3	4,359	3,843	686	172	9,062
	その他 (トランプ他)	155	228	7	—	391
合計	40,269	65,844	34,932	13,023	154,069	

(参考) ゲーム専用機に含まれるデジタル売上高 ※4

前第1四半期連結累計期間 110億円、当第1四半期連結累計期間 185億円

※1 各プラットフォームの内訳は、ハードウェア・ソフトウェア (パッケージ併売ダウンロードソフト・ダウンロード専用ソフト・追加コンテンツ含む) ・アクセサリ等を含みます。

※2 ニンテンドー3DS、Nintendo Switch以外のゲームプラットフォームやamiibo、バーチャルコンソール等になります。

※3 スマートデバイス向け課金収入、ロイヤリティ収入等になります。

※4 パッケージ併売ダウンロードソフト、ダウンロード専用ソフト、追加コンテンツ等の売上高になります。

(2) 連結参考情報

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)	当連結会計年度(予想) (自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)
有形固定資産減価償却額	1,558	1,513	6,000
研究開発費	15,857	16,796	70,000
広告宣伝費	13,431	14,267	85,000
期中平均レート			
1USドル =	111.09円	109.07円	105.00円
1ユーロ =	122.19円	130.06円	125.00円
連結USドル建売上高	5億USドル	6億USドル	—
連結ユーロ建売上高	2億ユーロ	2億ユーロ	—
提出会社のUSドル建仕入高	8億USドル	15億USドル	—

(3) 提出会社の主な外貨建資産及び負債

(単位：百万USドル、百万ユーロ)

	前事業年度末 (平成30年3月31日現在)		当第1四半期末 (平成30年6月30日現在)		当事業年度末(予想) (平成31年3月31日現在)
	残高	為替レート	残高	為替レート	前提為替レート
USドル建	現預金	2,069	2,055		105.00円
	売掛金	1,853	813		
	買掛金	1,058	1,243	110.54円	
	関係会社 借入金	300	300		
ユーロ建	現預金	571	612	127.91円	125.00円
	売掛金	403	403		

(4) 連結販売数量及びタイトル数

販売数(単位:万台・万本)
タイトル数(単位:本)

		前第1四半期 連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)		累計	当連結会計年度(予想) (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)
ニンテンドー3DS	ハード	国内	23	6	2,476	400	
		米大陸	42	20	2,537		
		その他	30	10	2,276		
		計	95	36	7,289		
	うち Newニンテンドー3DS LL	国内	20	3	487		
		米大陸	28	3	435		
		その他	13	1	286		
		計	61	6	1,207		
	うち ニンテンドー2DS	国内	2	0	65		
		米大陸	13	9	419		
		その他	16	2	468		
		計	31	11	952		
	うち Newニンテンドー2DS LL	国内	—	3	81		
米大陸		—	9	98			
その他		2	8	112			
計		2	20	291			
	ソフト	国内	183	35	13,496	1,600	
		米大陸	187	153	12,435		
		その他	215	107	10,853		
		計	585	295	36,784		
タイトル数	国内	8	4	660			
	米大陸	7	3	482			
	その他	11	2	536			
	計	26	9	1,678			
Nintendo Switch	ハード	国内	52	50	489	2,000	
		米大陸	75	67	781		
		その他	69	70	697		
		計	197	188	1,967		
	ソフト	国内	156	295	1,610		
		米大陸	363	837	3,874		
		その他	295	665	3,209		
		計	814	1,796	8,693		
	タイトル数	国内	6	31	114		
		米大陸	7	53	158		
		その他	6	54	164		

- (注) 1 各プラットフォームのソフトの販売数量は、パッケージソフト及びパッケージ併売ダウンロードソフトの数量です。
 2 各プラットフォームのソフトのタイトル数は、パッケージソフトの本数です。
 3 各ソフトの販売数量実績は、ハードに同梱して販売した数量を含みます。
 4 各ソフトの販売数量予想は、ハードに同梱して販売する数量を含みません。